

各地の伝承・生活文化を横断し、 身体性を未来へと拓く国際共同制作

— 東南・南・中央アジア、アイルランド、日本 —

東京芸術文化創造発信助成【長期助成】活動報告会 第16回

オフィシャルの国際共同制作プロジェクトでは、各国に滞在し古典舞踊、音楽、武術等からその国々の芸術・文化・歴史のリサーチを重ね、現地のアーティストとの共同制作を実施。各国の社会的背景や文化的視点から、舞踊芸術の身体表現を拡張する作品創造に取り組んできました。

「Cross Transit」では、カンボジアの古典舞踊家、コンテンポラリーダンサー、映像作家、インドの音楽家等と作品制作に取り組み、広域なアジアの多様なアーティストと関係性を構築。最終年には、3年間の共同制作作品の集大成として示しました。

「Echoes of Calling」では、ウズベキスタンの吟遊詩人バフシヤ、アイルランドの伝統歌唱シャン・ノース、そしてアニミズム、シャーマニズムなどをリサーチ。伝承文化と現代性のあるテーマや表現手法が交わる国際共同制作の在り方を拡張しました。

報告会では、2つの国際共同制作の独創的なリサーチ活動や、クリエイション過程、その成果やプロジェクトの発展についてお話しいたします。



©兵頭千夏

◆ 登壇団体 ◆

オフィシャルブ

登壇者：北村明子（ダンサー・振付家、オフィシャルブ主宰）
林慶一（制作）

プロジェクトの概要：

■「Cross Transit」平成27（2015）年度から3年間

リサーチ対象を歴史や文化テキストまで広げ、社会や芸術領域において異なる背景を持つアーティストが、共にクリエイションを行った。カンボジアと東京で公演。

■「Echoes of Calling」令和2（2020）年度から3年間

それぞれの土地に根付く生活文化、身体に宿る伝統が出会い、対話し、共存し、変容する様をダンス作品で描いた。ウズベキスタン、アイルランド、東京で公演。

東京芸術文化創造発信助成【長期助成】

アーツカウンシル東京では発表活動だけでなく、リサーチや試演など作品制作のプロセスを含めて支援することで創造活動を促進すると共に、芸術団体のステップアップの後押しを目的として、長期的な活動に対して最長3年間助成する「東京芸術文化創造発信助成【長期助成】」を平成25（2013）年度より実施しています。



日時：2023年12月12日(火) 19:00～21:00（開場18:45）

場所：アーツカウンシル東京 5階会議室 東京都千代田区九段北4丁目1-28 九段ファーストプレイス 5階

料金：無料 定員：40名（事前予約制／先着順）

手話通訳・UDトークによる情報保障あり

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

問合せ：「長期助成活動報告会」運営担当（合同会社syuzgen）

E-mail：act_tj@syuzgen.com FAX：03-4333-0878

※本報告会は主催者の広報及び記録目的に写真・動画・音声の収録を行い、後日アーツカウンシル東京のウェブサイト等でレポート記事として公開します。予めご了承ください。

※お寄せいただいた個人情報は厳重に保管し、本報告会に関わるご案内のみに使用いたします。

※内容が変更になる場合があります。予めご了承ください。

申込方法

QRコードより必要情報をご記入の上、お申込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S355462733/>

申込締切：2023年12月11日（月）14:00

※定員になり次第受付を終了いたします。

